

講師紹介



労働者協同組合あるく 理事長

ひろの るみこ
廣野るみ子 氏

社会福祉士
中学校・高等学校（美術）
養護学校（現、支援学校）教員免許

プロフィール

1960 年生まれ。児童発達支援事業所や放課後等デイサービス等の地域療育システムが整備される前から、個人で開いていた工作教室や乳幼児健診後のフォローアップ教室、NPO 法人での相談員の仕事を通して、発達に遅れのある子ども達とそのご家族（特にお母様方）とのご縁がありました。

仕事が成人の福祉サービスの現場に移ってからも、そのご縁が切れる事はなく、子ども達の成長と共にその時々での困りごとや悩みについて、お話を聞いたり、出来る支援を続けてきました。

お互いに年を重ねて、子ども達が支援学校を卒業すると、障害が重いほど受け入れ先は少なく、「老障介護」という言葉が急に現実味を帯びて来たのです。

子育てに苦勞は付き物ですが、更に一筋縄ではいかない子育てを頑張って来られたお母さん達なのに・・・。

全てを請け負う事は出来ないけれど、話を聞くだけでなく少しでも手助けになる事をしたいとの想いが強くなり模索する中、労働者協同組合法と出会い一緒にやってみようと言ってくれる仲間と共に法人を立ち上げて、生活介護事業所の開設にこぎつけることができました。これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、地域に根ざした支援を一步一步続けていきたいと思っています。

講師紹介



特定労働者協同組合コモンウェーブ 代表理事

やまうら くみこ
山浦久美子 氏

プロフィール

埼玉県草加市出身。明治学院大学国際学部卒。

国際協力 NGO でのマイクロクレジット普及や米国での重度障がい児支援、ブラジルでの出産・子育てなど、海外での経験を通じて社会課題に向き合ってきました。2011年の震災後は3児を連れて福岡へ母子避難し、孤立や「支援される立場」の痛みを実感しました。

さらに、自身の子どもの不登校をきっかけに、フリースペース運営や食料支援を開始し、複合的な困難を抱える子どもたちと出会ってきました。これらの当事者としての経験を原点に、生きづらさを抱える子どもたちが笑顔で生きていけるような支援のあり方を模索し続けています。